

(様式1)

職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

令和2年10月6日

①学校名:	北陸先端科学技術 大学院大学	②所在地:	石川県能美市旭台1丁目1番地				
③課程名:	北陸観光コア人材育成スクール	④正規課程/履修 証明プログラム:	履修証明プログラム	⑤開設年月日:	令和4年 10月20日		
⑥責任者:	リスキル・リカレント教育センター長 丹 康雄	⑦定員:	20名	⑧期間:	5ヶ月		
⑨申請する課程 の目的・概要:	本スクールの基本コンセプトは、「地域の観光イノベーション推進人材の育成」です。 急激な社会環境の変化とともに変わっていく観光ニーズに対応して、今後の地域観光をリードするT型/H型 リーダーの育成を目指しています。 経済や社会状況を意識し、多様な資源や地域関係者をつなぎ、新しい観 光サービスを創出するために変化に対応できる「柔軟な専門性」を持ち、コロナ禍によるパラダイム・シフトに対 応できる、レジリエンス能力を持つリーダー育成です。						
⑩4テーマへの 該当の有無	地域創生/女性活 躍/ビジネス/起業	⑪履修資格:	大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認める者				
⑫対象とする職 業の種類:	観光業等の法人・団体の管理職員、サービス業等であって観光業を目指す者						
⑬身に付けるこ とのできる能力:	ファシリテーションスキル、アカウンティングの知識 基礎的なファイナンスの方法、マネジメントスキル 新規事業の創造	関係者との円滑な協働連携できる能力 創造的なサービスを開発する能力 新たな観光サービスを創出する能力					
⑭教育課程:	「最近の観光の動向について」で、オリエンテーションもを行い導入とします。「ファシリテーションマネジメント」の 授業では、チームで観光サービスを創り出して行くためのファシリテーションスキルを学習し、関係者をチーム ビルドする能力を構築するための演習を行います。「アカウンティング」「ファイナンス」では、事業を戦略的に運 営し、持続可能な観光業にするための実務を実務家から学びます。観光業に不可欠の「ホスピタリティ」につい てグループでディスカッションし、イノベーションプロセスを理解します。「ケーススタディ(変革の時代にビジョ ンを示すリーダー)」では、急激な社会変化に直面している観光業に必要なリーダー像をディスカッション形式で 検討します。「観光サービス創造」で、新しい観光サービスを創出するための事業創造マネジメントを学び、得 たマネジメントスキルを用いて「リテンションマネジメント」や「ケースメソッド」の授業では、ケースからリアルな体 験や教訓を得ます。最後に「観光サービス創造演習」の授業で、今までに学んだ知識・スキル等を総活用し、 観光サービスプランを創出して発表します。 また、観光業界の最新の動向を得るために、トップリーダーとの対話を2回実施します。						
⑮修了要件(修 了授業時数等):	各講座において事前/事後課題などの所定の条件を満たし、計72 時間以上の習得						
⑯修了時に付与さ れる学位・資格等:	履修証明書						
⑰総授業時数:	90 時間	⑱要件該当授 業時数:	87時間	該当 要件	17	⑲要件該当授業時数 /総授業時数:	96.7%
⑳成績評価の方法:	出席状況、事前・事後課題の提出状況、ルーブリックによる課題の評価。						
㉑自己点検・評 価の方法:	学校教育法第109条第1項に定める評価を実施する。各団体より、本課程に客員もしくは参加者とし て実際の課程に参加していただき、都度意見をいただく。いただいた意見について、企画・運営を行 う本学関係者、講師、関連企業と共有し、次からの授業に活かしていく。						
㉒修了者の状況に 係る効果検証の方 法:	修了者に対して、アンケートの実施、周期ミーティングを行い、その結果を分析・公表することにより 効果を検証する						

②③企業等の意見を取り入れる仕組み:	<p>・教育課程の編成 本学及び、関連する企業・団体と、北陸観光コア人材育成スクール運営会議を課程編成企画中として、終了後に適時、連絡会議を実施して教育課程についての意見を取り入れる。</p> <p>・自己点検、評価 授業を参観して出てきた意見を、本学関係者でとりまとめ、関連企業、講師にフィードバックし、次からの授業運営に活かしていく。</p>
②④社会人が受講しやすい工夫:	平日開講(観光サービス業が対象のため)、ビデオ補講、オンライン受講
②⑤ホームページ:	(URL) https://www.ces-jaist.com/

事務担当者名:	本田	所属部署:	大学総合戦略室
連絡先:	(電話番号)	0761-51-1889	
	(E-mail)	info_ces@ml.jaist.ac.jp	

* パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。

* 様式に記載いただいた内容と欄外の「※集計用データ(文部科学省使用)」に記載の内容が、一致しているかを必ずご確認ください。